



すずらん

2018 - 5 - 10 発行

第139号 平成30年 5月号



便り

社会福祉法人 北友会

〒310-0903

水戸市堀町字北ノ前95番地

TEL 029-257-9555

FAX 029-257-9666

特別養護老人ホーム 渡里すずらん苑

ショートステイ・デイサービス

ケアプランセンター

<http://www.watarisuzuranen.jp/> 編集者：石井 利明



H30-4-3

笑顔がうれしい！ 渡里すずらん苑は春爛漫。

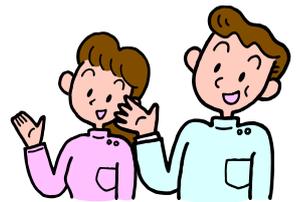
若葉が萌え、花が咲き、鳥が歌い舞う、待ちに待った、本格的な春が到来しました。すずらん苑の中庭では、チューリップがきれいに咲き揃い、お花談議で会話も弾みます。これからも、入所者様の癒しと安らぎのため一年中花のある庭作りを目指します。



— すずらん苑の中庭は、車椅子で回遊が出来ますのでご家族様もぜひご利用下さい —

平成二十九年 各委員会報告

渡里すずらん苑では、ご利用者の皆様が、快適で生きがいのある苑生活が送れますよう、各種の委員会を設け、より良い施設運営に努めております。



事故防止委員会報告

平成二十九年度事故防止委員会では、(株)プレハートより講師の先生を迎え、平成二十八年度の事故の種類・場所・時間帯別にし、事故の全体的な傾向を把握、事故の「原因」に焦点を当てて、事故防止対策を検討していきました。



一例として、トイレ内で手順等を示す貼紙をユニット毎に独自に作成し掲示したところ、利用者様も職員も意識して行動する様になり、転倒事故が減少しました。今後も事故を未然に防ぐ為、予防・改善に努めていきたいと思えます。

又、防犯上や、離設による危険防止の対策として二月より夜は八時で正面玄関の自動ドアとエレベーターの運転を停止させて

いただく事に統一しました。ご不便、ご面倒をお掛けいたしました。ですが、夜八時以降の面会の際は正面玄関脇のインターホンでお呼び下さるようお願いいたします。

介護技術向上委員会報告

ご利用者の医療依存度が高まる中、介護技術向上委員会を設け、職員のスキルアップを目指して参りました。前年度は医療依存度の高い利用者へのケアに携わる介護職員養成研修等の外部研修に参加したり、新任職員を対象とした内部研修会を開催したりと、技術向上に取り組んで参りました。今後も職員との知識と技術の向上を図り、ご利用者の皆様が快適な生活を



送れる様努力して参ります。

個別ケア評価会議報告

個別ケア評価会議では、昨年度も引き続き、ご利用者様一人ひとりの現状を踏まえ、その方が望むその方らしい生活を送ることができるよう支援させていただくために作成する「ケアプラン」と、一日の生活リズムを把握するために作成する「二十四時間シート」。実際の進捗状況や目標の達成状況の確認、二十四時間シートとの連動状況及びケアをさせていただくにあたり工夫している面などを定期的に確認するため、会議を開催してまいりました。ご利用者様のプランについてユニット職員の担当制とすることにより、具体的に必要サービス内容と二十四時間シートが連動し、ご利用者様一人ひとりに合わせたケアを行っているか否か、細かい部分まで状況の確認をしていくことができました。また、支援させていただきます中で工夫している面を発表することで、他のユニットでも参考になる内容が発表されるなど充実した会議とするこ

とができました。今後とも「二番大切なことはご利用者第一」という心を忘れずに、会議を進めてまいります。

生活環境委員会報告

生活環境委員会では、毎日の生活を安全で楽しく過ごしていただける様、生活環境全般について話し合い、改善を行ないました。クリーンデイは毎月二回行い、除草作業の他、エアコンのフィルター、屋上、棚上や間仕切りなど普段清掃できないところや車椅子の点検などを行ないました。また、中庭の手入れをすることで、利用者様に季節の花を楽しんでいただけました。



衛生チェックは毎月一回、六月〜九月の夏場は、月二回実施しました。前年同様チェック表を作成し、食品の賞味期限の確認やキッチン周り、居室の洗面台が清潔に保たれているかチェックし、衛生管理の徹底を行ないました。今後も、ご利用者様

が安心して快適に過ごしていただける様努めて参ります。

食生活委員会報告

食生活委員会では、ご利用者の皆様が楽しく食事をしていただけるように、利用者様からの意見を委員会で報告しあい献立に反映したり、誕生日の方の希望された献立を取り入れました。また、利用者様の嗜好や嚥下機能を考慮し利用者様にあった食事を提供できるように、職員で検討しています。



食事環境面では、茶碗、コップや箸等、個人の食器を使用し、家庭での食事に近づける様、取り組んでおります。また、食器類は一日一回浸け置き消毒、ランチョンマットは使用前にハセップでの消毒など衛生管理にも努めて参りました。今後も毎日の食事が安心しておいしく召し上がって頂ける様、取り組んで参ります。



経管栄養・喀痰吸引管理委員会

昨年度の胃ろうによる経管栄養の方は五名で胃ろうチューブの交換のための通院などご家族の協力をいただきながら対応してまいりました。

口腔内吸引に関しては、痰がらみのケアや口腔ケアを念入りに行っています。加齢に伴い唾液量は減少し、口腔の自浄作用の低下と口腔内の乾燥が多く見られるようになり、自力で口腔内の清潔、健康が維持しにくい状態にあります。そのため口腔内細菌を繁殖させ、歯肉炎や口内炎、口腔内潰瘍など歯周疾患の発症とその進行の加速、歯の喪失増加さらには誤嚥性肺炎など新たな疾患の発症を招きかねません。当苑では、誤嚥性肺炎の予防や疾患の悪化防止など、高齢者の全身管理をベースに置き、状態に応じた口腔ケアの実施を心掛けております。今後もより良いケアに向け職員の意識向上を図って参ります。



感染症・褥瘡予防委員会報告

昨年度は、ご利用者のインフルエンザ感染は一名様でした。

一方職員は二名がインフルエンザに感染いたしました。ご利用者様におかれましては、個室対応とさせていただきます。職員は、自宅待機の対応とし、それ以上感染が広がるのを防ぐことが出来ました。今後も、油断することなく、感染対策に取り組みでいきたいと思っております。



褥瘡においては、予防を第一に発症リスクの高い方について生活上の注意点や栄養状態の改善などについて検討してまいります。早期の発見、褥瘡の原因を除去し褥瘡好発部位（骨突出部位）の減圧を行うなど短期間で治癒できるよう努めています。今後も職員一同褥瘡予防対策に取り組んで参ります。

衛生委員会報告

衛生委員会では、職員の健康管理意識を高める事を目標に隔

月開催しました。昨年度も職員を対象にした健康診断を年二回行いました。今後も体調管理に努め、心身共に万全な状態で介護サービスを行える様努めて参ります。

防災委員会報告

前年度の活動は、避難誘導訓練の実施（昼間二回）、セコム株による消防設備（消火器、スプリンクラー、自動火災報知設備、火災通報装置など）の機器定期点検（二回）および月一回の防災設備自主点検を行いました。

二月には昨年引き続き、大地震を想定した「水戸市いっせい防災訓練」をラジオ放送に合わせ実施しました。それぞれご利用者や職員で地震発生時に身を守るための訓練を実施しました。

これからも、ご利用者様に安心して生活していただけるよう、施設全体で防災への意識を高めてまいります。



食品工場見学と外食ドライブ

デイサービスでは、常陸大宮市のカバヤ食品へ工場見学に行つて来ました。



お菓子の製造ラインを見ながらの説明会や、作りたてのおやつを試食会など楽しい体験となりました。

四月二十四日(二十五日)



お昼はレストランで好きなメニューをえらんで!



帰り道では、ショッピングセンターでお買物!

ご寄付
稲葉小弓様

ありがとうございました

五月の予定

- ◎ ふれあい渡里太鼓 端午演奏会
- ◎ 音楽療法
- ◎ 理学療法
- ◎ 書道教室
- ◎ 唱歌クラブ
- ◎ 手作りおやつ
- ◎ 防災訓練
- ◎ 出張美容



滝落ちて

群青世界

とどろけり

水原秋桜子



春の訪れを楽しむ…書道教室

すべての生命が光り輝く季節の到来です。今回は「春の小川」の歌詞の好みのフレーズを選んで皆で書きわけました。四月十六日



新任職員

新任職員です。よろしくお願ひします。

特養ポプラ職員 山口 賀子



利用者様のお役に立てるよう、一生懸命頑張つてまいります。

特養ゆり職員 内田 真由



笑顔でテキパキと働けるように頑張つてまいります。

特養ゆり職員 八木 由美子



一日でも早く皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。

デイサービス 若林 美香



利用者様一人一人を大切に、笑顔で過ごせるよう頑張ります。

出張ビューティサービス

すずらん苑での理容・美容はビューティ

ーライフさんの移動福祉理美容で行つております。毎月第2、

第4木曜日が訪問日ですので、ぜひご利用下さい。



この広い野原いっぱい

作詞 小園江圭子
作曲 森山 良子

この広い野原いっぱい咲く花を
ひとつ残らずあなたにあげる
赤いリボンの花束にして
この広い夜空いっぱい咲く星を
ひとつ残らずあなたにあげる
虹に輝くガラスにつめて

この広い海いっぱい咲く舟を
ひとつ残らずあなたにあげる
青い帆にインシヤルつけて
この広い世界中の何もかも
ひとつ残らずあなたにあげる
だから私に手紙を書いて

手紙を書いて
手紙を書いて

